

開催レポート



未来のやお 意見交換会

人口減少及び急速な少子高齢化が進む中、本市では若い世代も含めすべての世代の定住意向をより一層高め、若い世代にも選ばれるまちづくりを進める必要があります。

平成 33 年度からはじまる第 6 次総合計画策定にあたり、10 代の若者が考える未来の八尾について伺う機会を設け、今の八尾の魅力や課題、今後の八尾市に求めることを把握するための意見交換会として、「未来のやお 意見交換会」を実施しました。

第 6 次総合計画の将来都市像を形づくる大きなヒントとなるとともに、高校生にとって八尾のまちづくりが少しでも身近になることを願い、開催レポートをお届けします。

開催日：平成 30 年 11 月 18 日（日）

時間：14:00～16:30

場所：八尾市役所本館 6 階 大会議室

**参加者：申し込いただいた、八尾市内の高校（金光八尾
高等学校・八尾高等学校・八尾北高等学校・八尾翠翔
高等学校・山本高等学校）に通う、15 歳～18 歳の
高校生 25 名**

プログラム

1. ウェルカムスピーチ

2. 八尾クイズ（市役所職員も、先生方も、みんなでチャレンジ！）

3. グループでの意見交換

（1）簡単自己紹介

（2）テーマ1「いつもどこで何してる？」

- 八尾のいいなあと思うこと

- 八尾のあかんなあと思うこと、こうなったらいいなあ思うアイデア

➡ 10代の選ぶ八尾の魅力 ベスト3 & ワースト3を決定します！

（3）テーマ2「若い人にとって魅力ある八尾にするために」

- 10年後「こんなまちに住みたい！」「こんなふうに過ごしたい！」

- 八尾がこんなまちになっていたらいいなあ

- ★こんな場所があればいい

- ★こんな家に住みたい

- ★休日はこんな活動がしたい

- ★こんな風に八尾市とつながっていたい

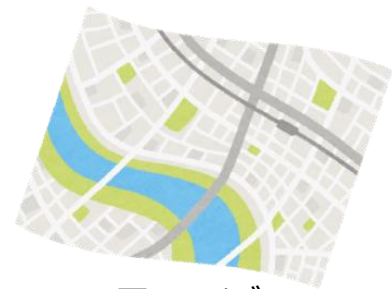
- 同じ世代に八尾の魅力を伝える「キャッチフレーズ」

➡ 〇〇なまち・八尾！

4. グループ発表

「私たちの選ぶ八尾の魅力ベスト3、問題ワースト3」
「将来の八尾市のキャッチフレーズ」

5. おわりに



テーマ1「いつもどこで何してる？」

3つのグループに分かれて、普段お気に入りの場所やなんとかしてほしいと思う場所にマークを付け、日々の暮らしで感じている「八尾のいいなと思うこと」・「八尾のあかんなと思うこと」を話し合い、「八尾の魅力ベスト3」と「八尾の問題ワースト3」を選んでいただきました。

最初は緊張の面持ちでしたが・・・



A 班



考えたことを
みんなで書き込んだり



盛り上がってみんな立ち上がった



B 班



C 班



いろいろ相談したり

じっくり考え込んだり

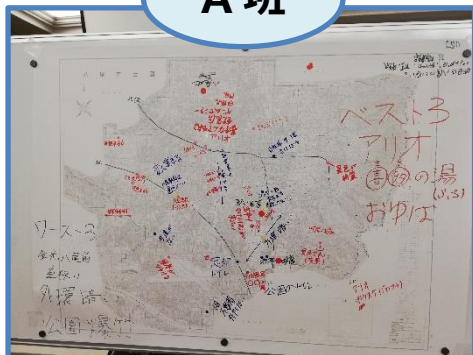


3グループそれぞれ
たくさんの意見が出ました！

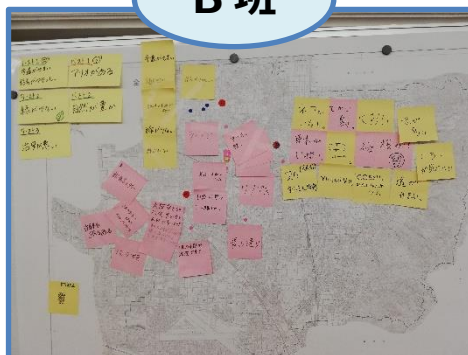
<結果発表> 八尾の魅力ベスト3 & 問題ワースト3

各グループで出てきた多くの意見の中から、今の八尾のベスト3 & ワースト3を決めていただきました。

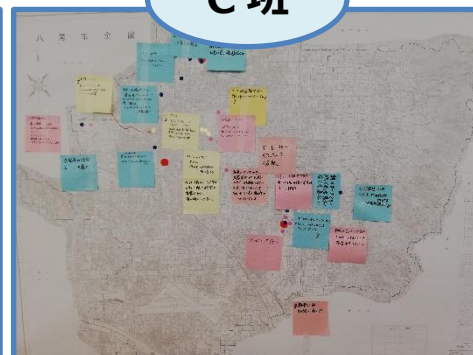
A 班



B 班



C 班



	A 班	B 班	C 班
Good ! 魅力 ベスト3	・アリオ八尾がある ・スーパー銭湯(外環近く) ・スーパー銭湯(玉串川近く)	・アリオ八尾がある ・自然が豊か	・アリオ八尾がある ・リノアスがある ・長瀬川沿いの桜
Bad ! 問題 ワースト3	・学校付近の道路が狭い ・帰り道外環沿いが暗い ・公園で爆竹をする人がいる	・歩道が狭く、信号が複雑 ・市街地に緑が少ない ・治安が不安	・通学路の道がガタガタで自転車がこけそうになる ・治安が不安 ・理不尽な注意をしてくる大人がいる

★魅力ベスト3に対するご意見

- ・全グループ共通で、**アリオ八尾**が魅力に挙がりました！学校帰りに気軽に立ち寄れる商業施設は重要です。
- ・川沿いの桜や学校周辺の緑の多さ、また景色が美しい山など、自然の豊かさが多く挙げられました。
- ・10代にも結構人気がある「スーパー銭湯」

★問題ワースト3に対するご意見

- ・一番身近な通学路の狭さが気にかかることが多く、学校帰りの時間帯には道路が暗いことも不安でした。
- ・時折公園で騒ぐ人がいるなど、治安に対する不安がありました。
- ・魅力の一つに挙がった緑の多さも、市街地には「少ない」ことも問題に挙げられました。

魅力スポット番外編

- ・カフェやレストランなど美味しいお店がたくさんあり、近接している。
- ・近鉄や JR など電車の駅が多い。

テーマ2「若い人にとって魅力ある八尾にするために」

10年後の自分を想像し、「八尾がこんなまちになっていたらいいなあ」というアイデアを話し合いながら、同世代に八尾の魅力を伝える「キャッチフレーズ」を考えていただきました。

<検討結果>

● A班で考えた「キャッチフレーズ」は・・・

「八尾ならではの8つのスポット」
～大阪市扱いちゃってごめんなさい～

八尾市の「八」にちなんで、「8つのスポット」を考察・提案します。こんなスポットがあれば、“わざわざ大阪市に行かなくてもいいねえ”という共感から、サブタイトルが決まりました。

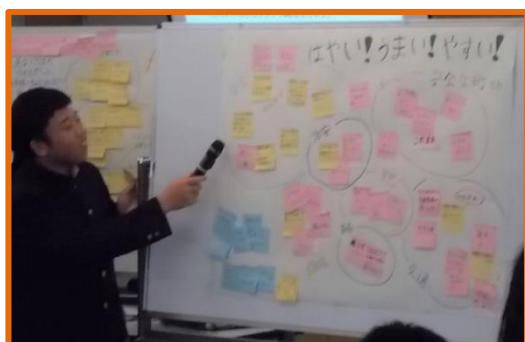
- | | |
|--------------------|----------------------------|
| ①花など自然がたくさんある | ⑤芝生がめっちゃよい場所がある |
| ②噂になるインスタ映えの食べ物がある | ⑥きれいな景色が見られる展望台などがある |
| ③待ち合わせに最適な場所がある | ⑦充実した百貨店・デパコス（化粧品）がある |
| ④ドームみたいなライブハウスがある | ⑧ガラスのコップなどものづくりが体験できる場所がある |



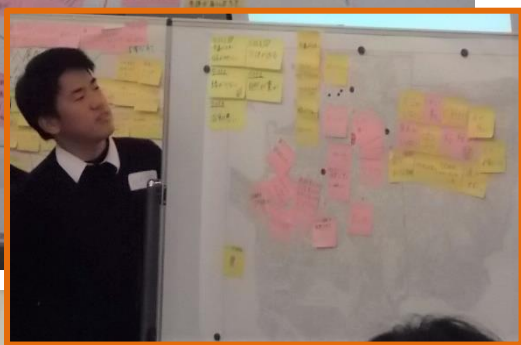
●B 班で考えた「キャッチフレーズ」は・・・

「はやり！うまい！やすい！」
安全なまち やお

特に八尾市に力を入れて欲しいこととして、「交通がはやり！」、「飲食店がうまい！」、「税金のやりくりがうまい！」、「地価などがやすい！・子育てし、老後を安心して暮らしやすい！」、そして「安全なまち」を提案します。



意見を掛け合わせ、テンポの
良いフレーズが出ました！



発表にも工夫が光り、
聞く側にも熱が入りました。

●C 班で考えた「キャッチフレーズ」は・・・

「ゆったり過ごせる便利なまち」

グループ全員が一人ずつ「10 年後こんなまちに住みたい」「10 年後こんなふうに過ごしたい」「将来八尾に住みたい」「将来八尾に住まないと思う」というテーマについて意見を出しあい、そのうえでキャッチコピーを多数決で「ゆったり過ごせる便利なまち」に決めました。交通も買い物環境も「そこそこ」便利だけど、あと少し足りないという意見が多くありました。



**皆で分担し、感想を加えながら
発表いただきました！**

番外編



意見交換会を終えて

当日は八尾クイズから始まり、八尾のいいなあ・あかんなあと思うところや八尾がこんなまちになったらいいなあというアイデアについて、積極的な意見交換を通してお互いの考えを共有していただきました。また、それらのご意見をもとにした将来の八尾のまちづくりについてのグループ提案の取りまとめと内容の発表まで、参加いただいた皆様には最後まで熱心に取り組んでいただきました。

発表していただいたキャッチフレーズをはじめ、八尾がこうなったらいいなあというご意見やご提案をしっかりと受け止め、第6次八尾市総合計画の策定に活かしていきます。

この意見交換会を機会に、高校生の皆様が八尾のまちづくりにさらに興味と感心を持っていただけるとありがたいと考えています。

最後に、この意見交換会開催にあたり、ご参加いただいた高校生の皆様とご協力いただきました各学校の先生方に感謝を申し上げます。

平成 30 年度
～未来のやお 意見交換会～ 開催レポート
発 行 : 八尾市 政策企画部
総合計画策定プロジェクトチーム